

■令和8年度の主な事業

基本目標等	事業名	事業内容	所管課
その他	重点支援地方交付金を活用した経済対策	<p>2月1日を基準日とし、住民登録のある市民1人あたりに5,000円の現金給付を行っています。給付金は世帯ごとの給付で、4月初旬に対象者の世帯主あてにお知らせを送付し、4月中旬から順次給付を進めています。</p> <p>締め切りは7月31日で、当日消印有効です。申し込み忘れの無いようお手続きください。また、水道料金について、10月から令和9年1月までの4か月分の基本料金の減免を実施する予定です。</p> <p>さらに、市内交通事業者や商工会加入事業者への補助も行い、経営を支援していきます。</p>	社会福祉課 (生活支援給付金推進室)、水道局 経営課、交通政策課、企業立地推進課
基本目標1 「誰もが安全に安心して暮らせるまちづくり」(安全・安心)	災害予防・初動対策事業	<p>災害から生命・財産を守り、安全な避難に繋げるため、「あびこハザードマップ」に内水浸水想定区域図などの情報を追加した冊子を全世帯に配布します。また、被災者支援の効率化・迅速化を目的とした被災者支援システムを導入します。</p>	市民安全課
	排水区の整備	<p>柴崎排水区・布佐排水区において、雨水幹線整備等を引き続き進めます。また、我孫子4丁目地区について、市および我孫子4丁目水害対策協議会の浸水対策案を踏まえたシミュレーションを行い、更なる浸水被害軽減策を検討していきます。</p>	治水課
	排水施設の維持管理	<p>既存雨水管の計画的な保全に向けたストックマネジメント計画を策定します。また、準用河川つくし野川について、老朽化に適切に対応するため、個別施設計画を策定します。</p>	治水課
	消防力の強化	<p>湖北消防署の11月の開署を目指し、引き続き整備工事を進めるとともに、現在の湖北分署からの移転準備を進めていきます。また、高規格救急車及び新たに増隊した救助隊が運用する救助用資機材を積載した水槽付きポンプ自動車を整備します。</p>	消防総務課、 警防課

■令和8年度の主な事業

基本目標等	事業名	事業内容	所管課
基本目標2 「誰もが健康で自分らしくともに暮らせるまちづくり」 (健康福祉)	成年後見制度 (中核機関の設置)	成年後見制度をより実効的に運用し、市民の権利擁護と福祉の向上を図るため、我孫子市社会福祉協議会が運営する「あびこ後見支援センター」に、4月から新たに中核機関を設置しました。主な機能として「広報啓発」、「相談」、「利用促進」、「後見人支援」、「協議会」を実施し、地域における支援の中核的役割を果たすことで、判断能力が不十分な方々の生活の安全と権利擁護を一層強化します。	社会福祉課
	小児科診療所等 開業促進事業	市内の小児科不足を解消し、市民が安心して子どもを育てられる環境づくりを推進するため、千葉県内初の取り組みとして、市内西側に小児科を有する診療所等を開設する者又は既に開設している病院等に新たに小児科を診療科目として追加する者に対し、補助金を交付し、開設を支援しています。 当制度を活用し、1月5日に天王台駅南口に「聖医院」が開業しました。また、4月1日には、我孫子駅南口アビクオーレ2階に「あびこスマイルクリニック」が開業しました。さらに、1名の小児科医が天王台駅北口の大串小児科医院跡地で、11月の開業に向けて準備を進めています。 なお、今年1月5日から、我孫子聖仁会病院において、新たに小児科診療が開始されており、4月からは月曜日から金曜日の平日すべての昼間に受診できる体制となっています。開設にあたっては、これまで市から県に小児科医療体制の整備を要望してきたことが形となり、医療機関向けの県の補助金も活用されています。今後も引き続き、地域医療体制の充実を図っていきます。	健康づくり支援課
	妊活健診支援事業	お子さんを希望する方が、安心して妊娠・出産の準備ができるよう、妊娠前の健康管理等に必要な超音波検査やホルモン検査等、医師が必要と認める不妊検査の費用助成を10月から実施する予定です。費用助成額は、事実婚を含む夫婦1組上限30,000円で、1回限りです。	健康づくり支援課
	高齢者带状疱疹 予防接種	带状疱疹の発病や合併症を予防するため、令和7年4月から、定期接種を実施しています。対象者は、過去に接種歴のない、年度年齢65歳の方のほか、経過措置として、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳の方です。 また、60歳以上65歳未満で、ヒト免疫不全ウイルスによる重度の免疫の機能障害を有する方も対象となります。 さらに、令和8年4月からは、50歳以上64歳以下で、過去に接種歴がない定期接種対象外の方に対し、県の補助金を活用して、带状疱疹ワクチンの任意接種費用の一部を助成する事業を実施しています。	健康づくり支援課
	地域密着型サービス拠点整備費 補助事業	認知症高齢者グループホームを開設する事業者に対し、千葉県介護施設等整備事業交付金を活用して補助金を交付します。	高齢者支援課

■令和8年度の主な事業

基本目標等	事業名	事業内容	所管課
基本目標3 「子どもと子育てにあたたかいまちづくり」 (子ども・教育)	子ども総合相談の推進(こども家庭センターの設置)	<p>妊娠期から18歳までの子どもの家庭内での相談に対応し、切れ目のない包括的・継続的なサポートを行うため、子ども相談課の中に、4月から新たに「我孫子市こども家庭センター」を設置しました。</p> <p>併せて、我孫子駅南口のイトーヨーカドー2階に、買い物に来た際にも気軽に相談できる「こども家庭センター かるがも」を開設しました。</p>	子ども相談課
	保育環境の充実(こども誰でも通園制度)	<p>新たな子育て支援サービスとして、生後6か月から3歳未満の保育園などに通っていない乳幼児を対象とした、こども誰でも通園制度を、4月から寿保育園で開始しました。</p>	保育課
	湖北小学校屋内運動場再建事業	<p>火災で焼損した湖北小学校体育館について、新築工事を令和9年2月の竣工を目指し進めます。</p>	教育総務課
	学校施設の維持管理・整備事業	<p>老朽化した学校施設の改修を計画的に実施しており、令和8年度は、我孫子第四小学校の給排水設備及び電灯設備、布佐南小学校体育館の屋根・外壁及び電灯設備、湖北台中学校第2校舎の屋根・外壁及び第1校舎の外壁改修工事のほか、湖北台東小、布佐南小校舎改修に向けた設計、白山中体育館のバスケットゴール修繕を実施します。</p> <p>また、近年の猛暑に対応し、体育の授業や全校集会を安全、快適に行うため、今年度から、小学校体育館への空調設備の整備に着手します。令和8年度は、我孫子第二小学校、我孫子第三小学校への設置に向けた設計を行います。</p>	教育総務課
	学校給食費への支援	<p>保護者の子育て支援・経済的負担軽減を目的に、国の施策である小学校給食費の抜本的な負担軽減(いわゆる給食無償化)で配分される国費に加え、実際の給食費に対して不足する費用を市が負担する形で市立小学校に在籍する児童の給食費の完全無償化を行います。</p> <p>中学校では、引き続き、在籍する第3子以降の生徒の学校給食費の無償化や第1子、第2子の生徒への月額1,000円の支援を行います。</p> <p>また、学校給食費負担軽減等補助金として、引き続き給食食材料費の高騰による、中学校給食費の増額分について、月額約300円の補助を継続していきます。</p> <p>さらに、食物アレルギー等により弁当を持参している児童及び生徒の、保護者に対する補助も継続して行います。</p>	学校教育課
	学校給食管理運営事業	<p>適切な食品衛生管理及び調理員の労働環境の改善を図るため、市内19校の小中学校給食室に空調設備をリース方式で整備します。工事は6月から開始し、12月には完了する予定です。</p>	学校教育課
	JFAこころのプロジェクトの拡充	<p>これまで小学5年生と中学2年生を対象に、小学校2校、中学校1校で実施していた『夢の教室』を、全ての中学校で2年生を対象に実施していきます。</p>	指導課

■令和8年度の主な事業

基本目標等	事業名	事業内容	所管課
基本目標4 「活力あふれにぎわいのあるまちづくり」 (産業・観光)	観光振興策の推進(農産物直売所アンテナショップ跡地の活用、ミニ鉄道踏切遮断機更新工事)	農産物直売所アンテナショップ跡地の活用について、昨年度決定した活用事業者が、景観アドバイザー相談や周辺住民説明を踏まえながら、提案内容の設計や温泉の試掘調査を進めていましたが、4月17日に、手賀沼の景観を活かした温浴施設とする事業計画申出書を受理いたしました。 現在、提出書類を確認しながら、事業者との協議を行っているところです。早期の活用開始が図られるよう、引き続き協議を進めていきます。 また、手賀沼公園のミニ鉄道について、老朽化した踏切遮断機の修繕工事を行います。期間は一週間程度を見込んでいますが、実施日程が決まり次第、広報やホームページ等でお知らせします。	商業観光課
	手賀沼遊歩道の再整備	手賀沼親水広場前の約200m区間において、護岸の整備工事を令和6年度からの4か年継続事業として実施しており、令和8年度も引き続き工事を進めていきます。	公園緑地課
基本目標5 「快適で住み続けたいまちづくり」(都市基盤・公共交通)	鉄道の輸送力と利便性向上	昨年に引き続き、5月9日、10日の2日間、春の期間の「B. B. B. A. S. E手賀沼」が運行されています。 また、4月1日に成田線が開業125周年を迎えたことから、昔の写真の展示などを含めた記念事業を実施していきます。	企画政策課
	市営住宅の管理・運営	市営住宅の老朽化対策として、日秀団地の給排水管改善工事及び東我孫子A団地の給排水管更新に向けた設計を行います。	建築住宅課
	地域公共交通の維持確保と利便性向上	路線バスの布佐ルート実証運行を継続するとともに、平和台線については、9月からあびバスとして運行を開始します。	交通政策課
	駅施設の整備・維持・管理	湖北駅自由通路について、老朽化により雨漏り等が発生しているため、JR東日本と工事協定を締結し天井及び屋根の修繕を行います。	交通政策課
	道路の整備・改良	下ケ戸・中里線外1線の整備、土谷津地区の道路整備を引き続き進めます。また、国道356号並びに県道我孫子・利根線に接続する市道49-184号線(布佐2298番地先)について、交通量が多く慢性的な渋滞が発生しているため、改良整備に係る設計に着手します。	道路課
	道路環境の維持	長寿命化計画に基づき、舗装や橋梁の老朽化対策を計画的に実施します。 令和7年度に着手した船戸こ線人道橋修繕工事については、令和9年度の完了を目指し、引き続き工事を進めます。	道路課
	公園の維持管理	公園施設の老朽化対策として、湖北中央公園のトイレ改修、手賀沼公園転落防止柵の更新工事を実施します。また、寿古墳公園の法面防護工事を行います。	公園緑地課
	下水道管路の整備・維持管理	下ケ戸西側地区・湖北駅北口地区での下水道整備工事を引き続き実施するとともに下ケ戸北側地区の整備に着手します。 また、既存の下水道施設の改築・更新事業、総合地震対策事業、を計画的に進めるとともに、令和10年度からのウォータープラント(管理・更新一体マネジメント方式)の導入に向けた準備を進めます。	下水道課

■令和8年度の主な事業

基本目標等	事業名	事業内容	所管課
基本目標6 「人と自然が共生する環境にやさしいまちづくり」(環境)	ごみ減量と資源化の推進	令和12年度からの稼働を目指しているリサイクルセンターの整備に向け、令和7年度から9年度まで、旧焼却施設の解体及び土壌汚染対策工事を行っています。 また、4月から、これまで市では処理対象としていなかったリチウムイオン電池等のバッテリー及びそれらのバッテリーを取り外せない製品の拠点回収をクリーンセンターと市役所庁舎分館の2か所で開始しました。今後、徐々に回収拠点を増やしていく予定です。	資源循環推進課
基本目標7 「人と文化を育むまちづくり」(生涯学習・文化・スポーツ)	五本松運動広場の整備	サッカー、ラグビー、陸上競技などの屋外競技に利用可能なグラウンドの整備を進め、令和8年度中の竣工を目指します。	文化・スポーツ課
	中学校部活動の地域展開事業	令和7年度までの実証事業を踏まえ、地域移行対象部活動における全休日活動を地域クラブ活動とします。	文化・スポーツ課
	その他のスポーツ振興(2026FIFAワールドカップパブリックビューイング)	6月中旬に行われる予選からアビスタに会場を設けサッカー日本代表チームを応援します。我孫子市出身で市制施行55周年市民文化スポーツ栄誉章受章者の中村敬斗選手を市を挙げて応援することで、スポーツの振興とシビックプライドの醸成を図ります。	文化・スポーツ課
	図書館の利用促進	市内小学校で活用される副読本である「わたしたちの我孫子」をデジタル化し、あびこデジタル郷土資料に搭載します。また、アーカイブ化データを増やし、リンク付けなどを行っていくことで、子どもたちの学習や市民の生涯学習の推進を図ります。	図書館

■令和8年度の主な事業

基本目標等	事業名	事業内容	所管課
基本目標8 「誰もが自分らしく輝ける共生社会を目指したまちづくり」(男女共同・人権・平和・国際交流)	平和事業	若い世代に平和の尊さや、戦争の恐ろしさについて学んでもらうため、市内各中学校から最大2名ずつの代表者を被爆地である長崎に派遣します。また、歴代の派遣経験者が講師となり、自身が現地で学んだことを市内小学校の6年生を対象に授業を行う「リレー講座」を実施します。 さらに、昨年戦後80年記念で制作した我孫子市平和のうた「願いを込めて～PEACE FOREVER～」を平和の集いなどのイベントや、市内の小中学校で合唱や吹奏楽に活用してもらえよう働きかけていきます。	企画政策課
施策推進のための横断的な取組 (協働・行財政運営・シティプロモーション)	地域コミュニティ活性化・市民公益活動の推進	布佐下自治会、松園自治会の集会所修繕に補助を行います。また、若い世代の市民活動への参画を促進するため、助成金を交付します。	市民協働推進課
	シティプロモーションの推進	我孫子市への移住を促進するため、認知度の向上、メディア露出、市のイメージアップを目的として、子育て世帯や資金面などで支援する親・祖父母世代に向けたさまざまな事業を実施します。 フリーペーパーとWEB広告、移住PR紙、インタビュー動画などによる多角的な移住情報の発信に取り組み、転入者の増加を図ります。	秘書広報課
	庁舎の維持管理	庁舎の維持管理では、老朽化した本庁舎トイレ、西別館防災設備の改修工事を行います。 工事に伴い、6月から12月まで、本庁舎のトイレは1階のバリアフリートイレ以外は利用できなくなることから、仮設トイレを設置いたします。	資産管理課
	市役所の窓口開庁時間の短縮	1月5日から、本庁舎、各行政サービスセンター、分館、東別館の窓口において、開庁時間を短縮する試行運用を開始しました。これまでのところ、市民の皆様にもご理解・ご協力をいただいていることから、特に混乱は生じていません。今後は、課題などの検証を進め、対象施設の拡大を経て、令和8年度中の本格実施を目指します。	人事課